授業科目　公衆衛生看護学実習 III

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	看護
宇田　優子、杉本　洋、島貫　秀樹	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	45

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	○	○	○

【概要・一般目標：GIO】

産業保健分野における保健活動の目的、対象の特徴を理解し、特有な健康課題や支援方法、産業看護の役割を学ぶ。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．産業保健において、特有な健康課題を理解する。
2．個人・集団・組織を対象に行われる産業保健活動の特徴を理解する。
3．働き盛り世代を対象とした保健指導を実施する。
4．健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	1．産業保健において、特有な健康課題を理解する。	1	実習
	2．個人・集団・組織を対象に行われる産業保健活動の特徴を理解する。	2	実習
	3．働き盛り世代を対象とした保健指導を実施する。	3	実習
	4．健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する。	4	実習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
開講時に提示する。	